

学校の安全点検等の在り方検討ワーキンググループについて

令和5年6月5日

学校安全の推進に関する有識者会議決定

1. 趣旨

児童生徒等の安全を確保する環境を整える安全点検について、子供の視点を加えた点検を推進するとともに、学校管理下で発生した過去の事故情報を基に類似の事故の発生を防ぐ点検の在り方について専門的な検討を行うため、「学校の安全点検等の在り方検討ワーキンググループ」（以下、「ワーキンググループ」という。）を有識者会議の下に設置する。

2. 検討事項

ワーキンググループは、以下について検討し、有識者会議に報告する。

- (1) 消費者安全法第33条に基づく意見等を受けた安全点検について
- (2) 学校と教育委員会が行う安全点検体制について
- (3) 教職員が行う安全点検の視点や対象について
- (4) 外部人材（専門家）等の活用について
- (5) 子供の視点を取り入れた安全点検について

3. 構成員

別紙のとおり

4. 実施期間

令和5年6月5日から令和6年3月31日までとする。

5. その他

このワーキンググループに関する庶務は、総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課安全教育推進室において行う。

学校の安全点検等の在り方検討ワーキンググループ委員

(50音順 敬称略)

(委員)

伊東 龍一郎 板橋区教育委員会事務局 副参事 (施設整備担当)

大木 聖子 慶應義塾大学環境情報学部 准教授

◎ 小川 和久 東北工業大学総合教育センター 教授

桶田 ゆかり 十文字学園女子大学 教授

北村 光司 産業技術総合研究所 主任研究員

木間 東平 葛飾区立柴又小学校 校長

熊谷 亮平 東京理科大学工学部建築学科 准教授

森 純子 学校法人市川学園市川中学校・高等学校 養護教諭

森本 晋也 岩手県立図書館 館長

◎ : 主査

(オブザーバー)

渡邊 正樹 東京学芸大学名誉教授